

東区フロントエンド勉強会 2016年 第1回



今日やること

- 1. 事前準備の確認
- 2. 今日使う用語のかんたんな説明
- 3. リポジトリを作ってみよう
- 4. リポジトリに招待してみよう (Collaborator)
- 5. リポジトリを Fork してみよう
- 6. Pull Request してみよう



1. 事前準備の確認

今日はこちらを利用します



git を共有するサービス https://github.com/



git を管理するアプリケーション https://www.sourcetreeapp.com/

2. 今日使う用語のかんたんな説明

2. 今日使う用語のかんたんな説明

- 1. Repository (リポジトリ)
- 2. Crone (クローン)
- 3. Pull (プル)
- 4. Push (プッシュ)
- 5. Commit (コミット)

- 6. Conflict (コンフリクト)
- 7. Collaborator (コラボレーター)
- 8. Fork (フォーク)
- 9. Branch (ブランチ)
- 10.Marge (マージ)

2. かんたんな用語説明

1. Repository (リポジトリ)



様々なデータを入れる箱、バケツ

2. かんたんな用語説明

2. Crone (クローン)



同じ内容の複製

今回はリモート (GitHub) のリポジトリをローカル (PC) にクローンします



2. かんたんな用語説明

3. Pull (プル)



最新の内容を取ってくる



2. かんたんな用語説明

4. Push (プッシュ)



編集した内容を送る

2. かんたんな用語説明

5. Commit (コミット)



ローカルで編集した内容を記録すること

2. かんたんな用語説明

6. Conflict (コンフリクト)

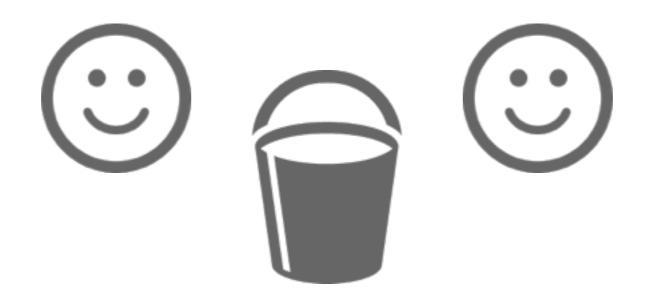


内容がどう位置ではない、競合している状態



2. かんたんな用語説明

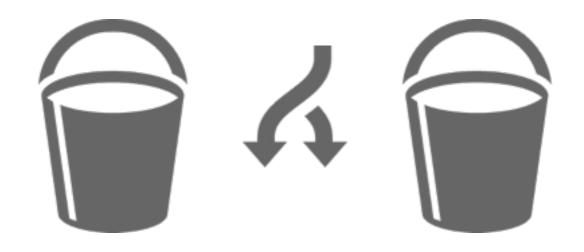
7. Collaborator (コラボレーター)



リポジトリの編集権限を持つ仲間

2. かんたんな用語説明

8. Fork (フォーク)



GitHub上での複製

オリジナルに対して、変更した内容を Pull Request することができる



2. かんたんな用語説明

9. Branch (ブランチ)



編集履歴の派生(枝分かれ)を作る



2. かんたんな用語説明

10. Marge (マージ)



編集履歴を合流(結合)させる



3. リポジトリを作ってみよう

- 1. GitHub 上にリポジトリを作る
- 2. SourceTree に GitHub アカウントを設定
- 3. ローカルに Clone する
- 4. リモート *□* □ 一カルで Push してみよう

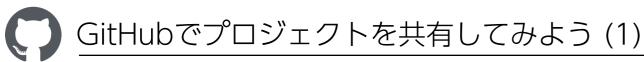
3. リポジトリを作ってみよう

ハンズオン

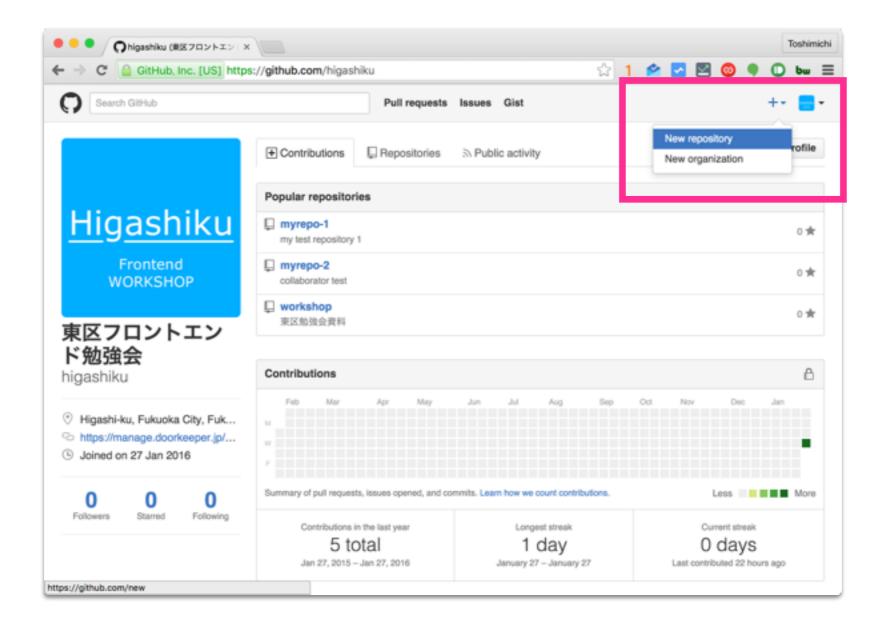


3. リポジトリを作ってみよう

GitHub でリポジトリを作る

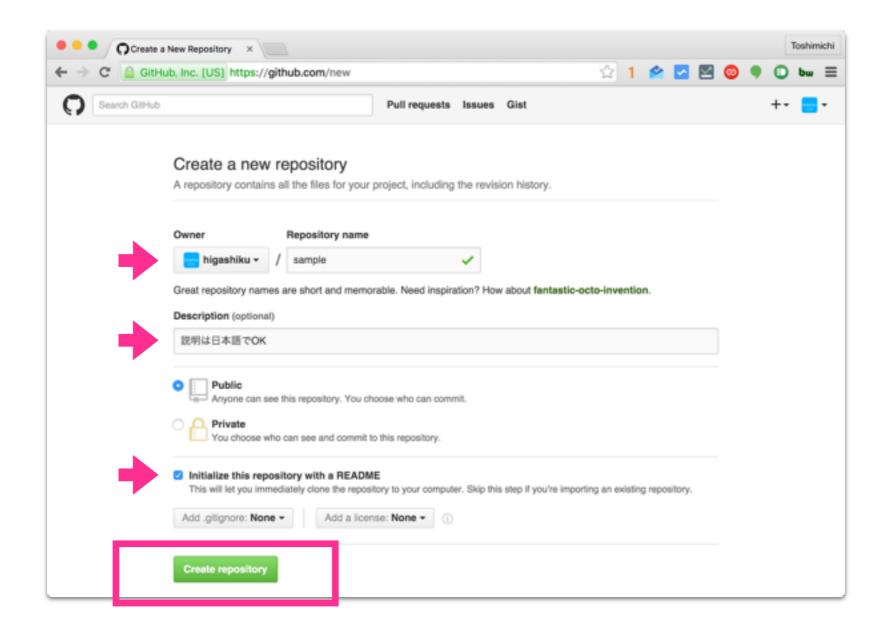


GitHub でリポジトリを作る (1/3)



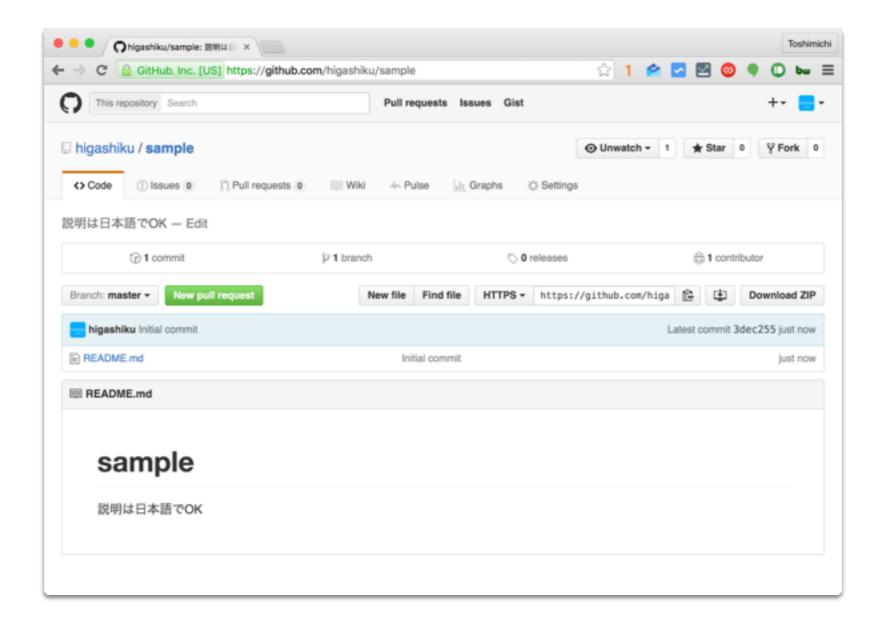


GitHub でリポジトリを作る (2/3)





GitHub でリポジトリを作る (3/3)



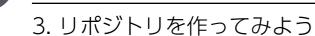
SourceTree アカウントを追加

SourceTree アカウントを追加 (1/3)



SourceTree アカウントを追加 (2/3)



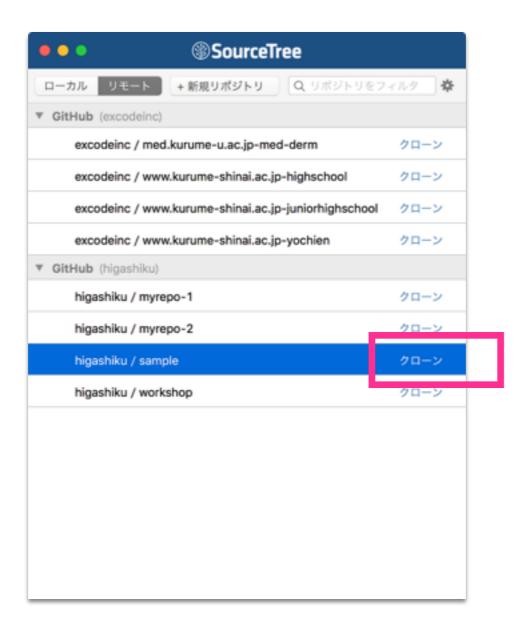


SourceTree アカウントを追加 (3/3)



SourceTree リモートのリポジトリを追加

SourceTree リモートのリポジトリを追加 (1/3)

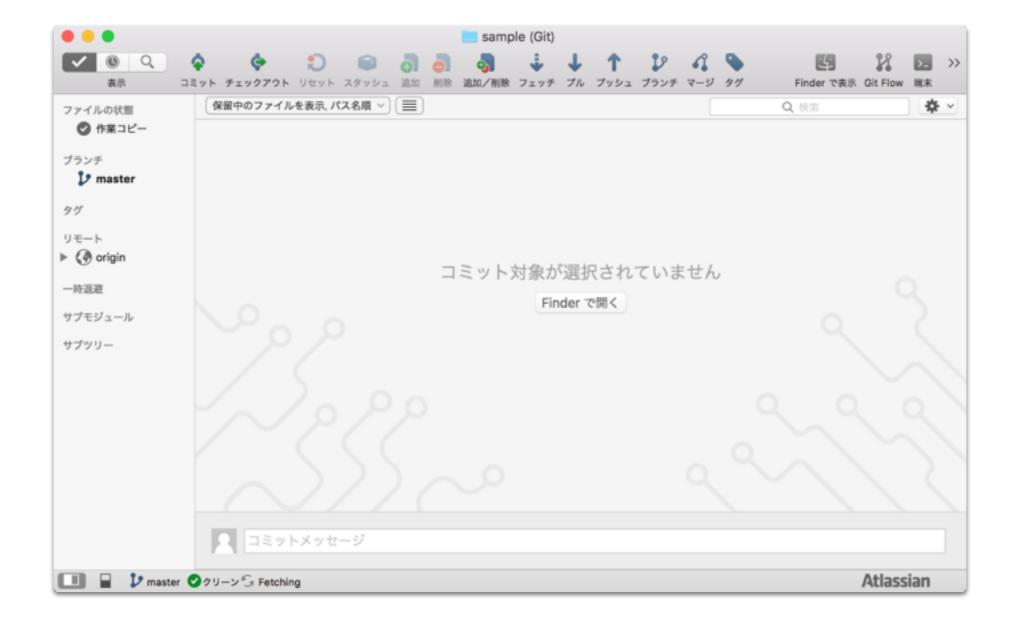


SourceTree リモートのリポジトリを追加 (2/3)





SourceTree リモートのリポジトリを追加 (3/3)





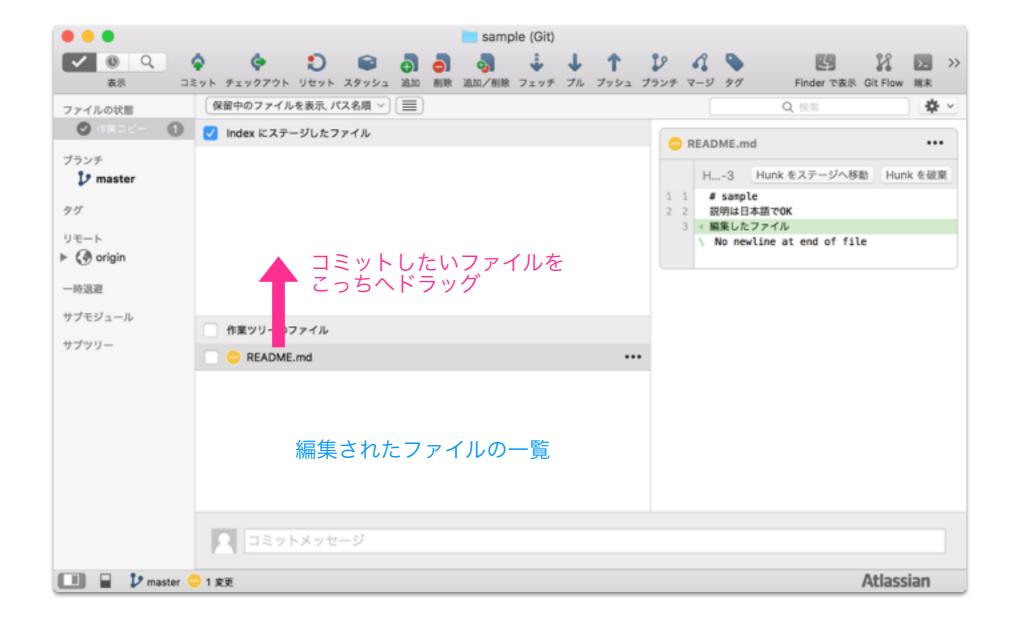
3. リポジトリを作ってみよう

コミット & Push



3. リポジトリを作ってみよう

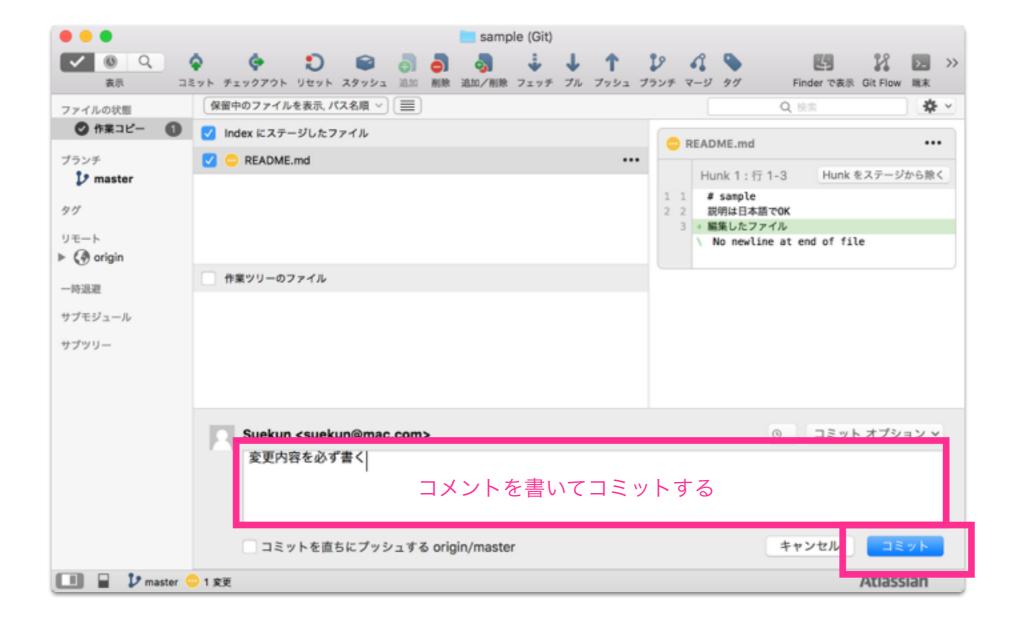
コミット & Push (1/6)





3. リポジトリを作ってみよう

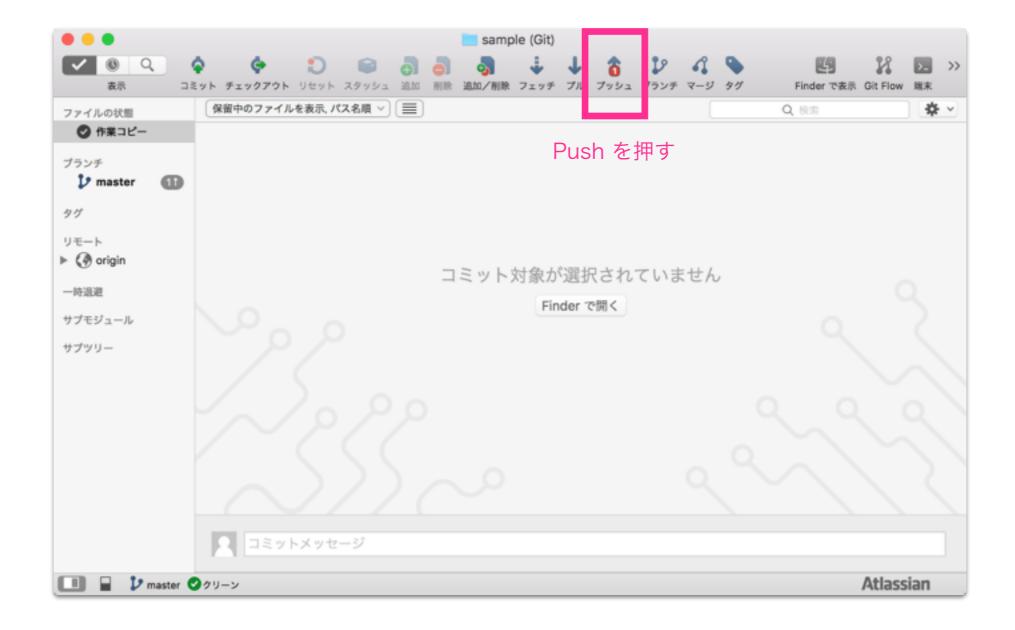
コミット & Push (2/6)





3. リポジトリを作ってみよう

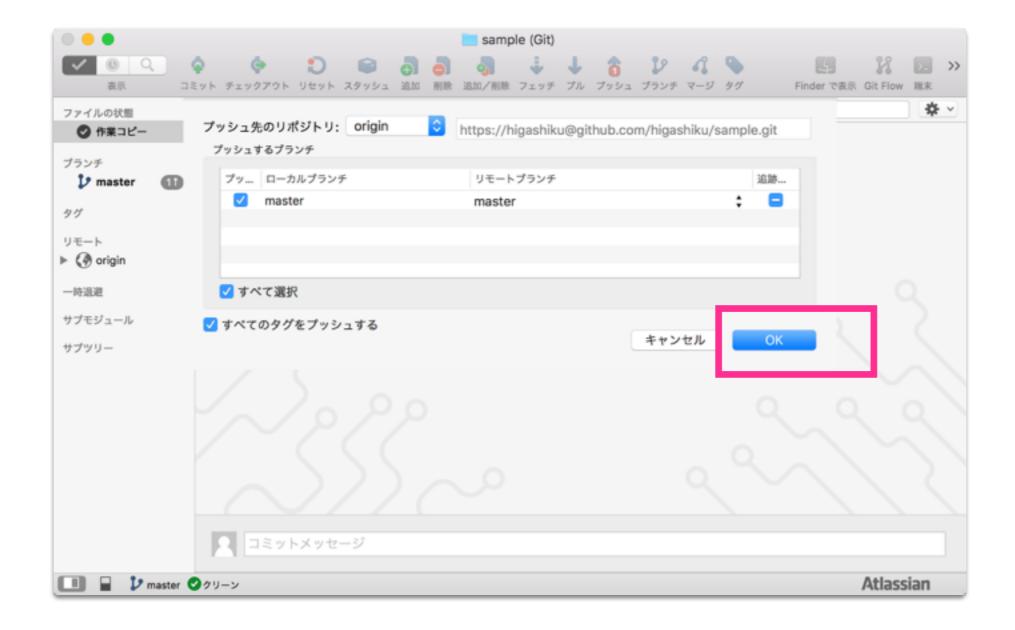
コミット & Push (3/6)





3. リポジトリを作ってみよう

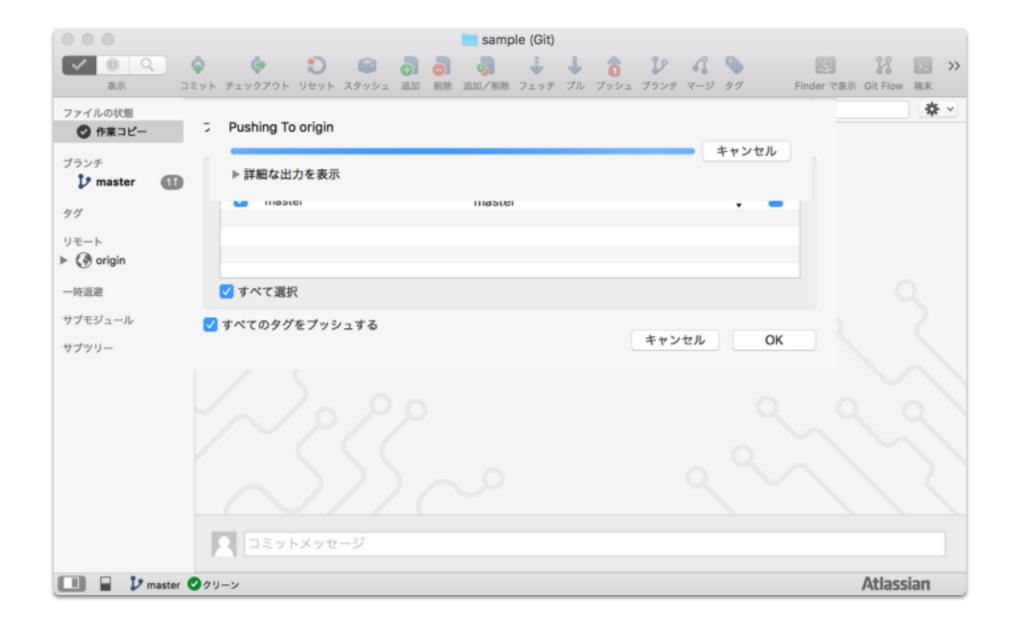
コミット & Push (4/6)





3. リポジトリを作ってみよう

コミット & Push (5/6)

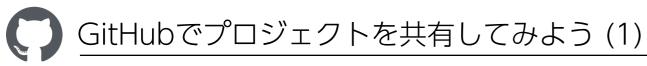




3. リポジトリを作ってみよう

コミット & Push (6/6)





4. リポジトリに招待してみよう (Collaborator)

4. リポジトリに招待してみよう

(Collaborator)

- 1. お互いのリポジトリに Collaborator として招待しあう
- 2. リポジトリをローカル に Clone する
- 3. お互いに Push してコンフリクトを解決してみよう



GitHubでプロジェクトを共有してみよう (1)

4. リポジトリに招待してみよう (Collaborator)

4. リポジトリに招待してみよう

(Collaborator)

ハンズオン



GitHubでプロジェクトを共有してみよう (1)

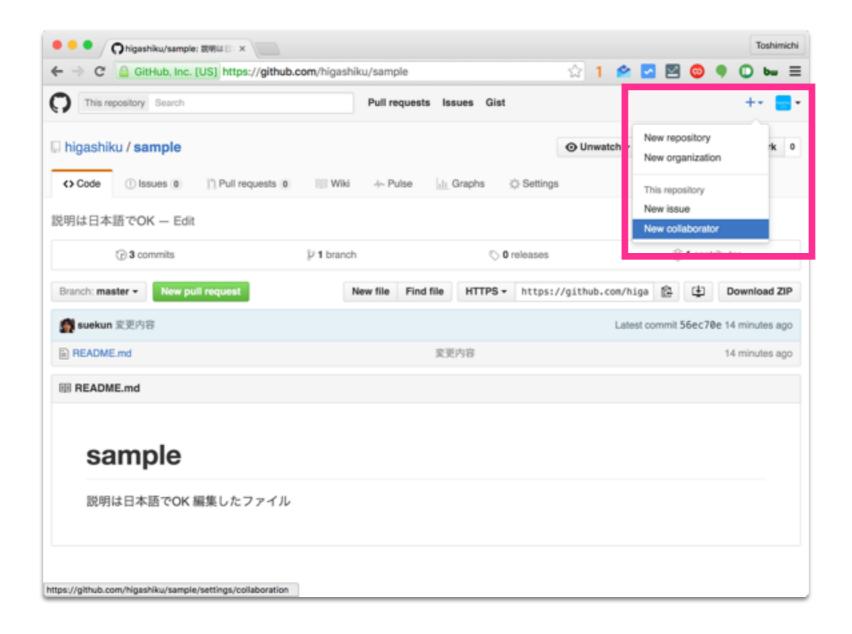
4. リポジトリに招待してみよう (Collaborator)

Collaborator で招待する



4. リポジトリに招待してみよう (Collaborator)

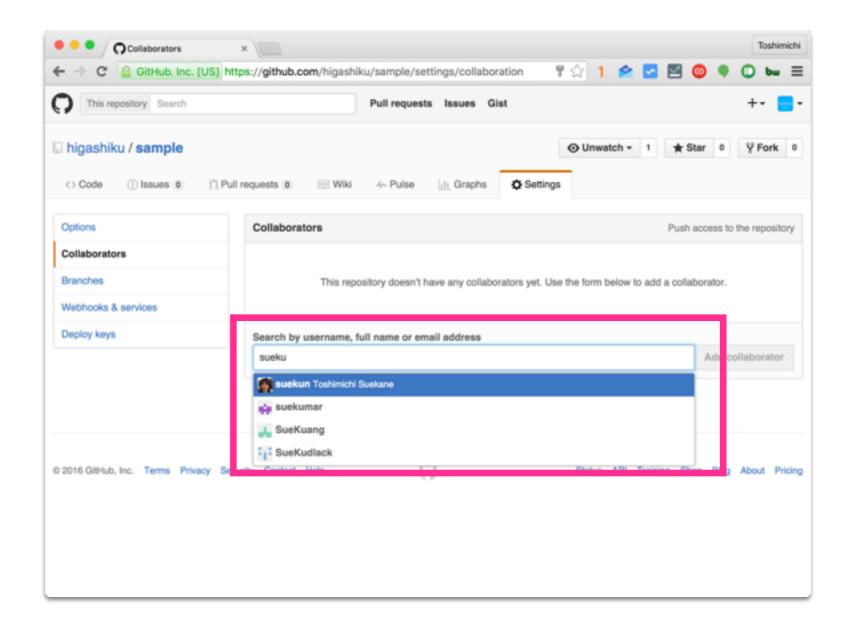
Collaborator で招待する (1/3)





4. リポジトリに招待してみよう (Collaborator)

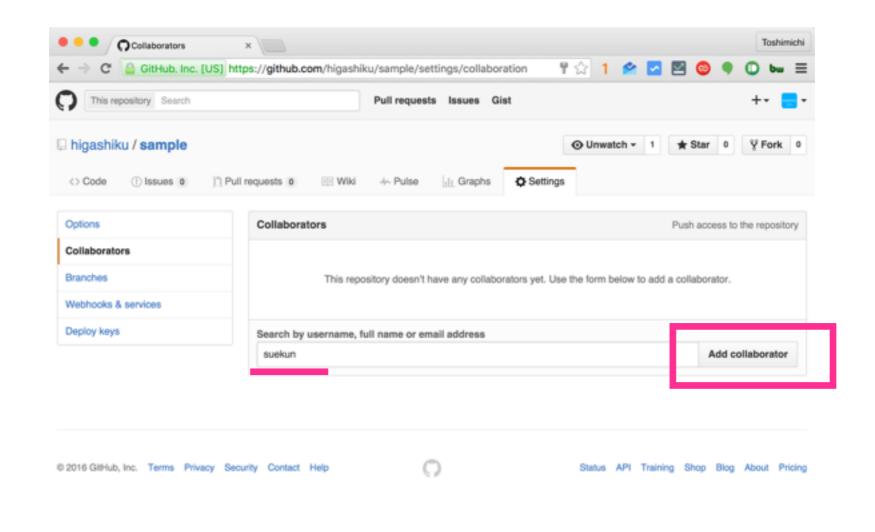
Collaborator で招待する (2/3)





4. リポジトリに招待してみよう (Collaborator)

Collaborator で招待する (3/3)



5. リポジトリを Fork してみよう

- 1. 共有しているリポジトリを Fork する
- 2. Fork したリポジトリをローカル に Clone する
- 3. ローカルで編集して Push する
- 4. GitHub から Pull Request をする
- 5. Pull Request の内容を確認して Marge してみよう

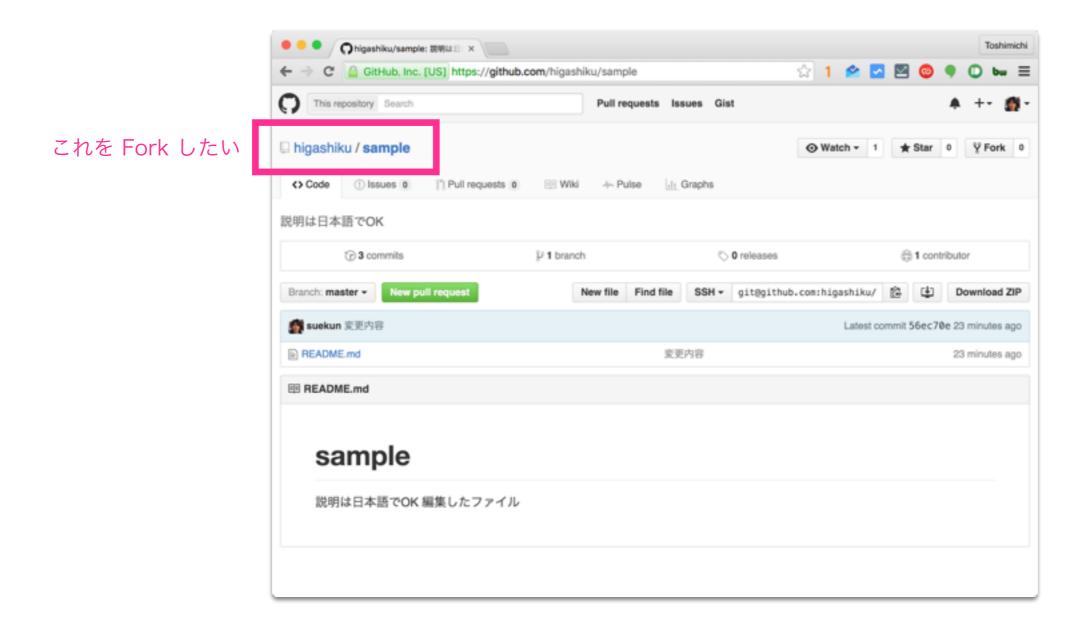
5. リポジトリを Fork してみよう

ハンズオン

相手リポジトリを Fork する

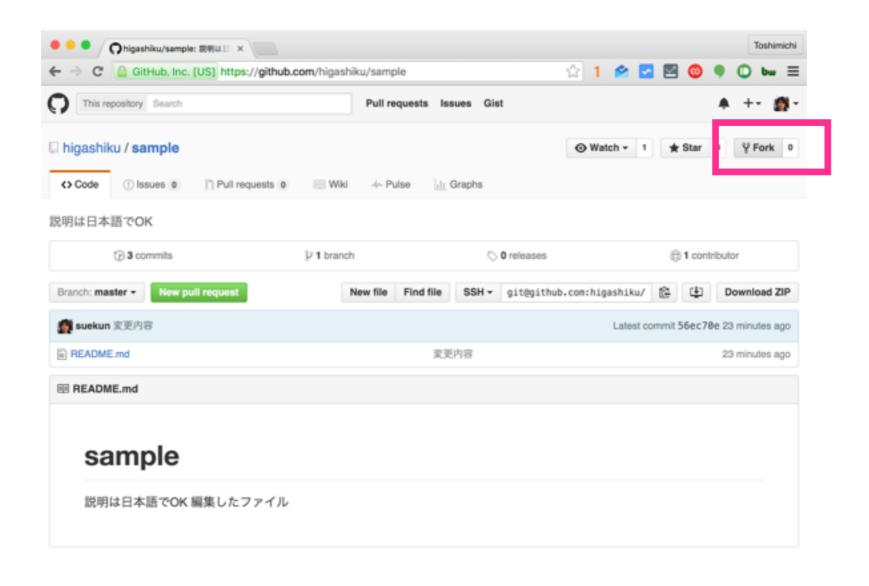


相手リポジトリを Fork する (1/3)

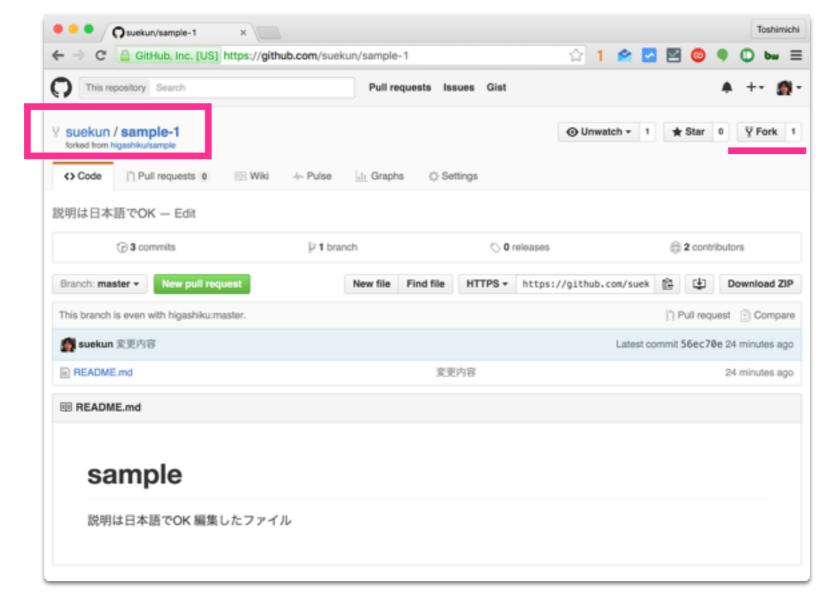




相手リポジトリを Fork する (2/3)



相手リポジトリを Fork する (3/3)



Fork できました



まとめ

まとめ

- 1. 使うボタン (=コマンド) は意外に少ない
- 2. 作業前には必ず Pull
- 3. キリのいいところで、早め々の Push

ストレスのない共同作業を目指そう!



お疲れ様でした